

(表3) 金融再生法開示債権残高の推移

(単位:億円)

		10年度	11年度	12年度	13年度
都銀・長信銀・信託	再生法開示債権	219,450 (219,450)	203,580 (184,930)	200,080 (180,320)	283,850 (267,820)
	破産更生等債権	53,660 (53,660)	40,800 (37,910)	36,970 (31,800)	35,290 (32,010)
	危険債権	123,180 (123,180)	108,400 (100,660)	91,700 (84,850)	129,790 (122,330)
	要管理債権	42,610 (42,610)	54,380 (46,370)	71,410 (63,670)	118,770 (113,480)
全国銀行	再生法開示債権	339,430	318,050	336,300	432,070
	破産更生等債権	103,210	77,860	76,610	74,040
	危険債権	174,150	162,480	150,340	193,150
	要管理債権	62,070	77,710	109,350	164,880
預金取扱金融機関	再生法開示債権	425,510	409,350	429,850	524,420
	破産更生等債権	142,050	112,470	110,610	103,960
	危険債権	203,910	197,040	186,270	229,120
	要管理債権	79,550	99,840	132,970	191,340

(注)1. 計数は、億円を四捨五入し、10億円単位にまとめた。

2. 10年度は新生銀行、あおぞら銀行を除く計数。11年度はあおぞら銀行を除く計数。12年度以降は新生銀行、あおぞら銀行共に含む計数。

3. ()は新生銀行、あおぞら銀行を除く計数。